

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催国として、日本は政府、地方自治体、スポーツ関連団体、大学、民間企業、NGO/NPO等の力を結集し「スポーツの力」を世界の人々に届けていきます。

全ての人々がスポーツの力を感じ、体現する機会、環境を創る。そしてスポーツのインテグリティを守り、健全なスポーツの普及に貢献する。

2020年へ。そしてその先へ。
ひとつひとつの積み重ねが、世界を変える大きな一歩になる。
スポーツの力でよりよい未来を創ります。

スポーツで 世界とつながる！

スポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）の活動は、「スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム（SFTC）」の会員団体により世界中で実施されています。その内容は、スポーツイベントの開催、選手や指導者の招聘・派遣、スポーツ関連用具の支援、セミナー等による知見の提供、国際スポーツ人材の育成など多岐にわたります。

この機会にぜひ、「スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム」への入会をご検討ください。



**SFTC へのご入会、SFTC 会員団体・実施事業へのご支援・ご協力につきましては
SFTC 事務局までお問い合わせください。**

スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム事務局
(独立行政法人 日本スポーツ振興センター 内)
tel : 03-6804-2776 e-mail : sft.info@jpnnsport.go.jp

**SPORT
FOR
TOMORROW**

「スポーツのチカラ」を日本から世界へ

"Power of Sport" from JAPAN

「スポーツ・フォー・トゥモロー」は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催国として日本政府が官民協働で推進するスポーツを通じた国際貢献・交流事業です。世界のあらゆる世代の人々にスポーツの価値を伝え、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントを広げ、スポーツの力でよりよい世界を作ることを目指しています。

2014 年から 2020 年までの 7 年間で開発途上国を中心に 100 カ国以上・1000 万人以上を対象に、スポーツを通じた国際協力・交流、国際スポーツ人材交流、アンチドーピングの普及・啓発を推進しています。

SPORT FOR TOMORROW コンソーシアム

SFTC は、外務省やスポーツ庁を中心とした運営委員会と SFT の趣旨に賛同し、スポーツを通じた国際協力・交流に携わる団体からなるコンソーシアム会員によって構成されたネットワークです。

平成 30 年 12 月現在で、官民合わせて 418 の団体が参加しています。

